

固定資産税事務基礎研修(家屋評価(木造中心)) オンライン

- ◇ねらい 固定資産税事務（家屋評価）の遂行に当たって必要な基礎知識を習得する。
- ◇特徴 講義及び演習により、実務的な視点から必要とされる固定資産税事務（家屋評価）に関する基礎知識を学習することができます。
- ◇対象者 固定資産税（家屋評価）事務担当職員（研修内容は、固定資産税（家屋評価）事務経験年数おおむね1年未満の職員を対象としたものとなります。）
1回：30名
- ◇実施期間 令和6年8月19日（月）・8月20日（火）
- ◇会場 各受講者所属団体指定場所（オンライン）

◇科目及び時間等

科目	時間	目標・内容・期待効果
固定資産税評価 (家屋評価(木造中心))	11.5	固定資産（家屋（木造中心））の評価の基準、評価の実施方法等についての講義・演習により評価のしくみを理解する。
合計	11.5	

◇研修日程

	9:30	9:45	10:00	12:30	13:30	16:30	
1日目	受付	45	00	00	30	30	30
		開講		講義・演習		講義・演習	
2日目	30			30	30	30	閉講
			講義・演習		講義・演習		

- ◇携行品 筆記用具、電卓、職場で使用している名札
- ◇講師 (公財) 東京税務協会 専門講師 堀川 稔 氏

※ この研修は、オンライン形式（受講者が Zoom により各市町村庁舎等から参加）で実施します。